**４月15日　NPO法人G-net　代表理事　秋元　祥治　氏**

**問１学んだこと、印象に残った言葉、講師へのメッセージ**

数字を使った情報や中小企業の例を多く取り上げて、順序立てて説明していただき、非常に聞きやすい講演でした。ユーモアも含まれていて楽しい時間でした。今回の講演を通して、中小企業に対する見方が変わり魅力が見えてきました。私は名古屋出身なので、名市大の卒業生さんが中小企業に就職され、今活躍しているという話は私の心を動かしました。中小企業に対する一般的な大学生のとらえ方を正直に述べたうえで、成長過程にある中小企業についてを紹介していただき、中小企業に入社して、自分がそこを成長させるという思いを持って努力することが面白そうだと感じ始めました。講演の最初のほうの”地域内の人々を思いやることでお互いを信じあうことができ、地域が成長する”という言葉が印象に残りました。地域の人々と協力し合って成長する、それが中小企業の魅力であり、その中小企業の活躍が少子高齢化の影響を受ける地域を活性化する…中小企業に対する興味が大きくなりました。ありがとうございました。(経営学部　国際経営学科　１年)

まず最初に、「国を元気にするためには、地域を元気にすることが必要」という言葉に感銘をうけた。「日本」という国全体を活性化させるには東京や横浜などといった都会だけに注目してもあまり意味がなく、地域に目を向けて、地域活性化を考えることが大事なのだと気づかされた。つまりは、地域こそ、日本を元気にさせる可能性を秘めていると私は思った。また、地域活性化のためには地域産業活性化とソーシャルキャピタル活性化が必要という言葉は目からうろこだった。私は地域活性化のためにはお祭りやイベントを催し、外部から人を集めるだけで良いと思っていた。しかし、地域産業の話を置いておくことはできず地域企業の支援を考えなくてはならないことを学んだ。最後に、今回の秋元さんの講義を聴いて「中小企業はダメだ、ダサい、魅力がない」というバカげた固定観念が無くなった。秋元さんには、新しい物事の視野を与えてくれたことにお礼を言いたいです。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（経営学部　国際経営学科　1年）

「地方の復興をしたい」「岐阜の良さを知ってほしい」ということがきっかけではなく、まず「楽しい仕事がしたい！わくわくする仕事がしたい！」という考えがはじまりなのがすごく新鮮でした。お金がない、地方にあって若者なんてうちに来てくれない、と埋もれている中小企業を探してきて私と同じようなインターン生の力を取り入れることで会社が大きくなる。「おもしろい」を「利益」や「活性化」につなげられるということにすごく可能性を感じました。（教育人間科学部人間文化学科１年）

真面目に聞いたらとても熱い話を笑いをこめながら話してくださってとても面白かったです。G-netの狙いや経営方針も、賢いというか、おそらく結果が出るような方針でやっていて、凄いと思いました。地域の活性化のために産業を支援し、中小企業を支えるために、若者の拠点である大学に着目して変革を促す。そんな理論づけられた経営方針だからこそ結果を出せるのだと思いました。ただ、中小企業に対する想いが熱すぎてか、中小企業の紹介の割合が多かったので、もっとG-netがやっていることの紹介や秋本さん自身が大切にしていることなどのお話も聞けたら良かったな、と思いました。（理工学部　建築都市•環境系学科２年）

“地域活性化に必要なのは地域産業活性化！”

なるほどと思った。地域を元気に！などと言っているテレビ番組や新聞ではほとんどソーシャルキャピタル活性化に目を向けているのだと改めて実感した。

　“大企業にはない中小企業の魅力がある。”

　“500人入れる企業で480番目になるなら、中小企業で社長の右腕に。”

　“大企業で、誰でもできる仕事、代わりの利く仕事をやるくらいならここでしかできないオンリーワンの仕事を。”

上記のことを是非やってみたいと思った。教科書に載るとまではいかないが、周りの人や

社会に多かれ少なかれ影響を与えられる仕事をしてみたいと思った。（理工学部　科学生命系2年）

私は秋田出身です。秋田県はこれまで１８年間過ごしてきた県民から見ると、これから先がとても不安になる県です。今まで生活しながら、秋田を活性化するなんてもう無理だ、未来が無いねなんて友人と話を何回もしたことがあります。

しかし今回の講演を聞きながらこの考えはなくなりました。大企業にしかスポットが当たらない就活生に待ったをかけて、日の目を見ない、しかし魅力的な中小企業を紹介する。目からウロコでした。ドキドキしました。

“愛着や文化、歴史も大切だけれど、産業がやはり大切”

聞いてみると本当にそうだなと思います。

秋田県はもうだめだ。就職もないし。と思って横国に、都会に出てきましたが、この４年間を使って、私が秋田県にできる何かを探したいと思いました。これからもっと勉強を頑張ります。自分にしかできない仕事をします。本当にありがとうございました。涙が出そうになりました。(経営学部　経営システム科１年)

留学して外資系の大企業に勤めたいと思っていたが、日本と海外をつなげるのは、これだけではなく、日本の技術に優れた中小企業の製品を海外に売ることもとても大事なことがあると知って、右腕のいない中小企業において、勤めることも視野に入れたいと感じた。３,４年生でG-netさんのインターンシップに参加して、いろいろなことを経験したいと思った。参加することで、中小企業の現状を知ることも出来るし、未来の可能性を広げることが出来る。東京出身なので全くわからないが、地方に行って色々と学びたいと思う。（経営学部　国際経営学科１年）

就職のことはあまり考えたことがなく、興味が湧きませんでした。

しかし、世界は広いように企業のあり方も様々であり、一様ではないということはわかり

ました。もっと大人になって、自分でお店に行ったり、また就職活動をする中で聞いた楽しかったのかもしれません。（経営学部　経営システム科学科1年）

**問２　今後のアクションに繋げていきたいこと**

今日の講義で自分の価値観が変わりました。自分は美容師の夢を心にしまって大学に進学し、有名企業に入社しようと考えていましたが、全国展開する美容院を開店したいという目標ができました。(経営学部　経営１年)

横浜国立大学の最寄り駅の和田町駅前の商店街と大学をつなげようというサークルのようなものに入っていて、その活動にこの内容を少しでもつなげていこうと思います。

（理工学部・建築都市・環境系学科　2年）

　私はある会社に就職したいと思っていましたが、この講義を受けてなぜその会社はつぶれずに存続しているのか、今日までにどういった経営をしてきたのか、他の会社と比べてどんなことをやってきたのかなどいろいろな疑問をもち、企業の仕組みを十分に理解しようと努めたり、その会社の特徴などを見抜く鋭い視点をもてるように日々の勉強に励みたいと思います。また私が知らない会社もまだたくさんあると知ったのでその会社に関係している企業はどれくらいあるのか、どういった関係で繋がっているのかなどミクロな視点で調べるようにしたいです。　　　（経営学部　経営学科　1年）

授業スタッフの感想１

今回、集計や皆さんの感想を読ませていただいて、好評価が目立つなかで一人だけ

あまり良くなかった、と評価している方がいて、私の中でとても印象に残り上記に

肯定派と否定派の二つを掲載させていただきました。

授業スタッフの感想２

　今回、初めてスタッフとしてこの授業に参加させて頂いて、集計をした際、多くの生徒が中小企業についてマイナスのイメージを持っていたということがわかり、中小企業の実在を自分を含め多くの者が知らないでいたのだと思い、少し企業経営に関して生徒みんながもっと知っていく必要があるなと思いました。このような企業経営で、大企業だけでなく中小企業など視野を広くした柔軟な考え、発想がこれからの私たちが担っていく経済・経営には必要不可欠だと強く感じました。そのためにも、私たち学生をはじめとして、今の若者には知る機会を自らが求めていくべきだと思いました。

授業スタッフの感想３

初めての授業スタッフで慣れない面も多々ありましたが、ただ授業を受けるより貴重な話をたくさん聞くことができてよかったです。今後もたくさんの経営者の方とかかわれると思うと楽しみです。授業アンケートを見て思ったことは同じ授業をきいても各々の感想やその先の考え方は違うことです。自分と違う意見をたくさん読み考え方のバリエーションを増やして、柔軟な考えができるようになりたいです。これから頑張りますのでよろしくお願いします。

授業スタッフの感想４

残念なことに、正直自分が担当したアンケート分にあまり興味が湧くものがありませんでした。皆が似たようなことを書いていました。自分もそうですが、もっと人にはない自分独自の視点、捉え方を持てるともっと面白くなると思いました。

集計の結果、やはり秋元さんの話術に惹かれた人は多かったようです。ユーモアもあり、冗談を交えながらも伝えたいことははっきり伝えることができる、とても魅力的でした。

個人的な話になりますが、帰宅途中になぜあれだけ面白く話せるのかを考えていました。

一つ気が付いたのは、例えや話に出てくる人の紹介がとても具体的だったということです。一見、中小企業や地域活性化に全く必要のない「○○ちゃんと付き合っていた」などという情報を会話に挟むことで聞く者の心を惹きつけているのだなと感じました。

スタッフとなり、起業家の方々と近い距離でお話することができ、本当に光栄です。これからも積極的に色々なことを吸収したいと思います。これから宜しくお願い致します。